



袁長だより (4)

NO.6 2016.5.13 (Mon)

先週“絵本”の魅力とその力について話題にさせて頂きました。
そこで私の好きな絵本は山ほどあるんですが、その中でのベストワンの1冊をご紹介します!!



「ちよつとだけ」
作 瀧村有子・絵 鈴木来子
出版社 福音館書店

ストーリー

赤ちゃんが生まれて、お母さんは小さいので、なっちゃんはいろんなことを自分ひとりでやってみます。お姉さんになたからと

頑張るなっちゃんですが、眠くなった時だけは、どうしてもお母さんに甘えたくくなります。お姉さんになたことで感じる切なさ、それを乗り越えることで成長していく子どもの姿を、母親の深い愛情とともに描いています。

みどころ

なっちゃんのおうちに、あがちゃんがやってきました(下の子が生まれて...)

ママのスカートに「ちよつとだけ」つまんで、

牛乳をコップにひやりで「ちよつとだけ」入れられて...

ひやりで遊んだブランコだって「ちよつとだけ」ゆれて...
なっちゃんは、ちよつとずつちよつとずつ頑張っておねえちゃんになっていきます。
でも...ね..

愛情たっぷりの最後のシーン
涙なしでは見られないのでは!!



健気ななっちゃん

大きな優しさで包み込むママ

そして、かわいいなっちゃん

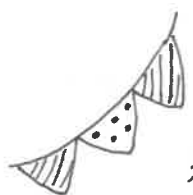
作者が三人の子どもを持つママ、というだけあって、子どもへの愛情でいっぱいストーリーです。子どもに本当にかわいい！子育て、本当に素敵なことなんだ！まっすぐに誇えかけてきてくれ、どんな立場の人だって幸せな気分になる絵本です!

初めてこの「ちよつとだけ」に出会った時、私、お母さんの外のセリフに涙がとまらなくなっていました。二人目が産まれて、下の子に手がかかかって甘えたい盛りの上の子に思うように手を差し伸べてあげられない日常が正直に描かれ...
そんな状況を察知し、頑張るなっちゃんの懸命さ、お母さんの我が子を想う大きな大きな愛、そして優しさ!

三者の姿が、ごくごく有りがりの日常だからこそ、胸にささるんだろうな~と思います!

お勧めの一冊です!是非!是非!ご覧下さいね!

お助けマン8号の菜月先生より、吉報です!!



私身ではありますが、現在妊娠5ヵ月で10月に
出産を予定しています。初めての出産に既にドキドキ
ソワソワしていますが... お腹に赤ちゃんがいること、
いつでも元気いっぱい優しい志都呂幼稚園の子どもたちと
一緒に妊娠期間を過ごせることで幸せが2倍の毎日です♡
9月初旬に産休・育休に入らせて頂きますが、母親となって

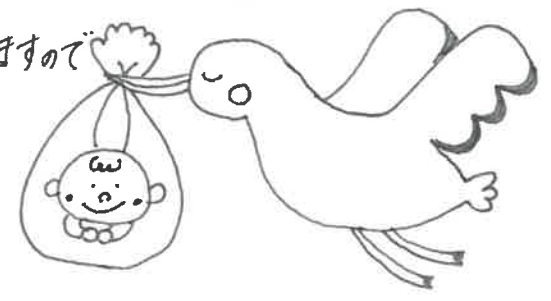


様々なことを学んで、また元気に戻ってきますので

宜しくお願ひ致します。



お助けマン8号 : 倉田 菜月



元気で赤ちゃん産んで下さいね~!